

第195回研究科委員会・第299回教員会議 議事要録

日時：令和2年2月12日（水） 13：30～16：10

場所：後援募金記念棟 会議室1-2

議題

研究科委員会

[審議事項]

1. 教務委員会

(1) 令和2年度9月修了博士論文最終試験日程について

資料1に基づき説明され、了承された。なお、9月の教員会議の日程は確定していない。

(2) 令和2年度非常勤講師計画について

資料2に基づき説明され、了承された。

[報告事項]

1. 教務委員会

(1) 令和元年度3月修了修士論文題目変更等について

資料3に基づき、2名の修士論文題目が変更され、1名が最終試験を取りやめたことが報告された。

2. その他

共生システム理工学専攻会議

[審議事項]

1. 研究科長

(1) 博士後期課程の領域変更について

大学院博士前期課程を改組した2019年度に入学した大学院生が博士後期課程に進学する2021年度に、博士後期課程の領域の変更を検討していることが報告された。大学院教育を対外的に分かりやすくすることを目的としている。二つの領域とする案が紹介され、意見は研究科長に寄せるよう要請があった。

教員会議

[審議事項]

1. 学類長

(1) 評議員の選出について（選挙）

資料4に基づき、選出方法などが説明され、2名連記無記名による選挙が行われた。投票の結果、投票総数41票（うち無効票1票）で、2名の教授が選出された。

(2) 教員の昇任について

1) 教員資格調査委員会の調査報告について

回収資料に基づき、資格調査委員長より資格調査委員会の審査経緯と審査結果が報告され、了承された。

2) 昇任候補者の決定について（投票）

無記名での投票が行われ、投票総数42票、昇任賛成28票、反対12票、白票2票で、出席者の3分の2以上の賛成を得たため、教授昇任が承認された。学類長より学長に結果を報告する。

(3) 特任教員の任用について

回収資料に基づき説明され、特任准教授1名・特任助教3名の任用が承認された。

- (4) 再生可能エネルギー寄附講座の特任教員の任用について
回収資料に基づき説明され、4名の任用継続が承認された。
 - (5) 客員教員の任用について
回収資料に基づき説明され、客員教授14名・客員准教授2名の任用が承認された。
 - (6) 客員研究員の任用について
回収資料に基づき説明され、客員研究員19名の任用が承認された。
 - (7) AO入試の方法について
資料5に基づき、入試種別ごとの学生の成績や規定年限内卒業率が報告された。極度の学力の不足を招かないように、AO入試の改善を検討することとした。次年度の改善は募集要項の記載を逸脱しない範囲で行う。大学院進学率のデータがあると良いという発言があり、集計することとした。
2. 教務委員会
- (1) 2019年度非常勤講師計画について
資料6に基づき説明され、了承された
 - (2) 令和2年度非常勤講師計画について
資料2に基づき説明され、了承された
 - (3) 令和2年度研究室配属について
資料7に基づき2020年度に研究室配属となる可能性がある学生数などが説明され、当該年度に配属要件を満たさない学生の取り扱いについて意見が求められた。検討を要する課題が様々出され、検討を継続することとした。
2020年度春に行う研究室配属のためのガイダンスで配布する資料の確認、および必要があれば研究室定員の調整を近日中に行うことがアナウンスされた。
3. 財務・施設委員会
- (1) 2020年の教育基盤経費の配分方法(案)について
資料8に基づき配分方法が説明され、了承された。コース制の学生は2年次生までであるが、3年次生の教育基盤経費も分野に所属する教員数を元に配分する。

[報告事項]

1. 入学試験委員会
- (1) 令和2年度一般入試志願状況について
一般入試の志願状況が報告された。前期(募集定員70名): 志願者163名、後期(募集定員45名): 志願者558名。入試状況は随時ホームページに掲載される。
2. 男女共同参画推進専門委員会
- (1) 令和2年度前期研究支援員配置希望者の募集について
資料9に基づき報告された。
3. 教務委員会
- (1) 第20回全学教務協議会について
 - (審議事項)
 - ・福島大学学則の一部改正(案)について
資料10に基づき、後期の授業日程開始の弾力化などが報告された。
 - (報告事項)
 - ・LL教室での授業等について
資料11に基づき、報告された。
 - ・令和2年度開講科目シラバス点検スケジュールについて
資料12に基づき、報告された。令和3年度シラバス以降は例年のスケジュールに戻る見込みであることが併せて報告された。

・その他

資料13に基づき、スタートアップセミナーの優秀レポートについて報告された。

4. 奨学寄附金等の受入れについて
報告なし。

5. その他

FD委員長より、大学院修了者にアンケートを実施することがアナウンスされた。
学類長より、学長表彰の候補者を募集していることがアナウンスされた。

学生生活委員長より、学生表彰の候補者を募集していることがアナウンスされた。過度の飲酒によるトラブルが卒業シーズンに起きやすい旨の注意喚起があった。

教育研究評議会

第329回(2月4日開催)報告

[審議事項]

(1) 次期共生システム理工学類長の任期について

次期理工学類長の任期は、残任期間の1年間とすることが決定した。

(2) 令和2年度国立大学法人福島大学年度計画(案)について

資料を掲示板に掲出しパブリックコメントを募集する。

(3) 学系再編について(戻り報告)

一部名称変更を行い8つの学系に再編することが決定した。

(4) 全学入試協力体制の教科別具体化について(意見聴取)

教科ごとの出題協力体制が説明され、意見聴取を行った。

協力体制の構築の意義など、理科に書いてあるような記述が数学にはない。食農学類の教員が、数学の出題をどの程度担当できるのか不安があり、無理に分担するよりも全ての数学問題を本学類で作った方が楽かもしれない。出題範囲が異なる限り、共通化できるのはごく一部であり、作問する総数はそれほど減らない。数学専門の教員が少ないため、数学は本学類分の出題すら危うい(ギリギリの)体制であることを意識してほしい。科目間・学類間で負担の差があり、不公平感がある。出題範囲を揃える・入試日を揃える、といった共通化の検討を更に進めるべき。などの意見が出された。

全学入試改革WGメンバーより、監督業務など「入試関連の業務」の範囲内での負担の平準化は検討中であることが報告された。出された意見等は次回の教育研究評議会で戻り報告する。

(5) 調査書等を利用した主体性等評価について(意見聴取)

主体性評価について説明され、意見聴取を行った。

追加合格を出す場合の取り扱いについて質問があり、追加合格者はB判定対象者の範囲にあることが想定されるとの回答があった。出された質問等は次回の教育研究評議会で戻り報告する。

[報告事項]

(1) 令和2年度予算(案)の伝達等について

評価結果に基づき伝達された予算(案)について報告された。

(2) その他

令和元年台風19号関連災害義援金の配分について
義援金の配分について報告された。